

令和5年度 第1回あわら警察署協議会 開催結果
(ホームページ掲載用)

1 開催日時

令和5年4月28日(金) 午後4時から

2 開催場所

あわら警察署 3階講堂

3 出席者

あわら警察署協議会委員 会長以下5人
あわら警察署 署長以下7人



4 会議内容

(1) 会長挨拶

(2) 署長挨拶

(3) あわら警察署管内の治安情勢

ア 犯罪発生状況(刑法犯)

イ 人身安全関連事案

ウ 声掛け事案

エ 交通事故発生状況

(4) 令和5年度の重点目標

ア 北陸新幹線芦原温泉駅開業を見据えた治安対策の推進

- ・特殊詐欺防止対策
- ・交通事故防止対策

イ 災害対策の推進

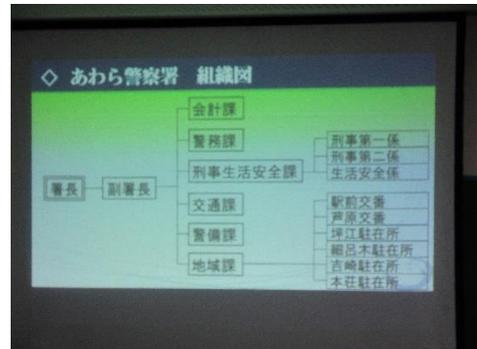
- ・最悪を想定した危機管理体制の構築
- ・自治体との連携による災害危険箇所等の把握
- ・道路管理者等の関係機関、隣接警察署及び県警本部との緊密な連携による対応力の強化
- ・装備資機材の整備及び実戦的訓練による対応力の強化

ウ 署員の事態対処能力の向上

- ・実戦的な対処訓練の反復継続した実施

エ 働き甲斐のある良好な職場環境の構築

- ・年次休暇、特別休暇の積極的取得の促進
- ・記念日休暇、男性育児休暇の積極的取得の推進
- ・健康管理の徹底と各種ハラスメントの絶無速度取締り指針及び諮問



5 質疑・応答

△ 委員

防犯カメラの設置ですが、議会等への働きかけについて、現在の状況を教えてください。

- ▲ 警察
この協議会で防犯カメラ設置に対する意思統一をさせていただき、今後、市当局へ働きかけたい。
- △ 委員
防犯カメラの設置は、我々市民も必要と考えていますので、是非、迅速にスピード感をもって進めていただきたい。
- △ 委員
反射材の配布ですが、夜間の歩き方等についてご指導をされているとお聞きしましたが、どのようにされているのですか。
- ▲ 警察
当署では交番や駐在所員が日没後から夜間の時間帯にパトロールを行い、散歩や買い物等で道路を歩いている高齢者を中心に配布しています。
反射材の着用方法や道路の渡り方等についても歩行者に直接指導を行っています。
- ▲ 警察
子どもについては、学校や保育園に出向き、交通安全教室を実施しています。
お孫さんから、おじいちゃんやおばあちゃんに反射材の着用を促してもらうことで、高齢者への着用効果が得られると思います。
- △ 委員
腕に巻きつけるとか、おしゃれ感のある日常使いができるような反射材であれば、市民の方も付けやすいのではないかと思います。
- ▲ 警察
今後、購入の際の参考にさせてもらう。
- △ 委員
小さい子を持つ保護者として聞きたいのですが、自転車に乗るにあたりヘルメット着用は義務になったのですか。
- ▲ 警察
道路交通法の改正により、本年4月1日より全ての年齢で自転車利用時のヘルメット着用が努力義務になりました。
- △ 委員
小さい頃から交通指導を行えば、大人になってもヘルメットを着用するようになるので、そういった安全教育をしっかりとっていただきたい。
- ▲ 警察
金津高校には、自転車利用時のヘルメット着用と強制保険の加入、併せて自転車の定期的な点検整備の3点セットをお願いしています。
ヘルメット着用は、努力義務なので罰則はありませんが、自転車利用時のマナーについても、学校側から指導してもらおうようお願いしています。
- △ 委員
交通安全対策で何か他に考えていますか。
- ▲ 警察
あわら警察署として交通安全活動で特に力を入れているのは、『横断歩道を渡る際は手を挙げて渡ろう』ということを推奨しています。
歩行者が手を挙げることで、道路を横断することをアピールでき、ドライバーにも歩行者を認識してもらえるので、何よりも自分の身を守ることにもつながります。
- △ 委員
来春、北陸新幹線が延伸されJR芦原温泉駅が開業となるが、防犯対策等で強化しようという予定はあるのか。
- ▲ 警察
芦原温泉駅周辺の事業者等で、防犯CSR活動に参加してもらおうと考えています。

防犯CSR活動とは、『企業の社会的責任』と言われ、いわゆる事業者の皆様が、犯罪の防止等や地域の安全に取り組む活動のことです。

来春の新幹線開業に伴う犯罪等の増加を予測し、事業者等の皆様に清掃活動等の社会貢献をしながら見守り活動を行ってもらうことで、犯罪の起きにくい社会づくりを目指したいと考えています。

6 閉会
副署長